

学 習 日 誌

2月 4日 (水)		講 師	なし
出席者数	あすなろ生 47 名 来賓 0 名 一般来場者 9 名	記録者	午前の部：4 班 6 年 成嶋ちえ子 午後の部：5 班 10 年 大村浩治
講 座 名		あすなろ大学展 2026 第 1 日目	
プログラム担当者		大学展委員会	
時 間・場 所		9：30 ～15：35、東地区文化センター にて	

【学習内容】

午前：会場設営（当番班 4 班） 担当：大学展委員会・その他有志 9：30～11：10

第 1 集会室（発表会場） レイアウト図の通り設営
（ステージ上大看板は 2/3 取り付け済み）

通常講座の会場設営に加えて、一般来場者用椅子
設置

模造紙作品展示パネル組立・配置、作品貼り付け
第 2 集会室

クラブ活動紹介用パネル組立・配置・作品貼り付け
エントランス・ロビー

受付設置、あすなろ大学紹介コーナーテレビ等準備
学習室

蕎麦試食会に備えた会場設営



午後：開会式・発表会（当番班 5 班）

《開会式 13：15～13：25》

挨拶：齋藤大学展委員長・佐藤美和子館長・大村会長

《発表会 13：45～15：35》 司会：縄田昇

1. 日本の城「丸岡城」～北陸唯一の現存天守～ 門田高士
日本の城テーマ選定理由・丸岡城の歴史・天守の特徴・石垣等の説明があった
2. 俳句あるある～2/20 の俳句講座に向けて～ 文学グループグループ（大竹一夫他）
俳句の季語・一字違い・似ている想い・孫句は損句などの俳句作成の要点が説明された
3. 相武台の地名の由来 西巻晃
座間地域の歴史から相武台の名称誕生の経緯と相武台駅がない理由の説明があった
4. 座間自慢探し その 2 文化財編 成嶋ちえ子
座間市の国指定重要文化財 1 個と市指定重要文化財 37 個から 8 個の説明があった

【感想】

《午前》前日にパネル・支柱を運び込んであったので予定より準備時間が短縮された。また必要な所へきびきびと動き協力する姿が随所に見られて、『さすが！あすなろ生!!』。

《午後》各発表者の内容は分かりやすく、大変上手くまとまっていたが、あすなろ生の参加者が 47 名と少なく残念であった。